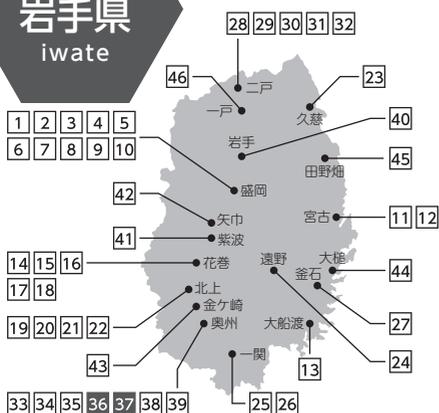


岩手県 iwate



□が施設、■がイベントです。実施される内容によって、
●：無料、◎：割引、◎：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは
欄内下段をご覧ください。

1 岩手県立図書館



岩手県立図書館は、岩手に関する資料をはじめ宮沢賢治・石川啄木関連資料など、約84万冊（令和6年3月時点）の蔵書を有し、皆様にご利用いただいております。

●無料

時 9:00～20:00

休 各月末（土・日・祝・休日の場合は、直前の平日）

所 盛岡市盛岡駅西通1-7-1

いわて県民情報交流センター（アイーナ）内

問 019-606-1730



1-1 企画展「第36回啄木資料展」



◎10月27日（日）～1月19日（日）

（公社）読書推進運動協議会主催の「読書週間」（10月27日～11月9日）にあわせ、過去2年間に収集した石川啄木関連資料を一室に集め展示します。

2 岩手県立博物館



岩手山を望める丘の上にたつ総合博物館です。地質時代から現代にいたる地質・考古・歴史・民俗・生物などの資料が展示され、岩手県の自然と文化が理解できるようになっています。

●無料（11月3日（日・祝））

時 9:30～16:30（最終入館16:00）

休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）

所 盛岡市上田宇松屋敷34

問 019-661-2831



2-1 企画展「捕食者の献立」

◎9月28日（土）～12月1日（日）

肉食獣や猛禽類、海鳥やワジラ類など大型の捕食者と、彼らの多種多様な食事内容をご紹介します。

います。詳細は各施設にお問い合わせください。

2-2 文化講演会

◎11月3日（日・祝） 13:30～15:30

塚原菜生氏（建設環境研究所中部支社）と本多里奈氏（埼玉県立自然の博物館）に、「カワネズミの食べもの・カワウの食べもの」と題してご講演いただきます。

2-3 県博日曜講座

◎10月27日（日） 13:30～15:00

高橋雅雄（当館学芸員）が、「担当学芸員の企画展解説 捕食者の献立」と題して講演いたします。

3 岩手大学農学部附属農業教育資料館



重要文化財である旧盛岡高等農林学校（現岩手大学農学部）本館を、農業教育資料館として一般公開しています。館内では、同校卒業生である宮沢賢治の在学中の資料などを展示しています。

●無料（11月1日（金）～3日（日・祝））

時 10:00～15:00（最終入館14:30）

休 11月4日（月・振休）～11月24日（日）間の

土・日・祝日

※最新情報はホームページをご確認ください。

所 盛岡市上田3-18-8 岩手大学構内

問 019-621-6678



4 原敬記念館



茅葺屋根の武家屋敷「原敬生家」（嘉永3年）の敷地に谷口吉郎博士の設計で昭和33年に開館。岩手県指定有形文化財の「原敬日記」や暗殺時の服等貴重な遺品、書簡を多数展示しています。

●無料（11月3日（日・祝）、4日（月・振休））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）

休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）

所 盛岡市本宮4-38-25

問 019-636-1192



4-1 新収蔵資料展



◎10月19日（土）
～1月13日（月・祝）

文化の日及び原敬命日記念事業として、11月3日（日・祝）・4日（月・振休）の2日間、館内を無料開放します。また今年度は、令和元年から令和5年度に収蔵・整理した原敬、原家ゆかりの資料を紹介する収蔵資料展を開催します。

4-2 原敬命日記念事業「命日記念茶会」



◎11月4日（月・振休）
9:30～15:30

原敬の命日を多くの方に偲んでいただくために、原家ゆかりの江戸千家岩手不白会の方々によるお茶席を設けます。

4-3 原敬命日記念事業「大宮さんさ踊り記念演舞」



◎11月4日（月・振休）
14:00～14:30

原敬の命日を多くの方に偲んでいただくために、園庭で原敬の地元に伝承される岩手県指定無形民俗文化財「大宮さんさ踊り」の演舞を行います。

5 盛岡市遺跡の学び館 無



当館は盛岡市内の遺跡の発掘調査を行い、出土した資料の展示や、様々なイベントを開催しています。展示室にはいくつかの仕掛けがあり、体験的に学習できます。

- 無料(11月3日(日・祝))
- 【学芸講座Ⅲ聴講者限定】無料(11月17日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、
毎月最終火曜日
所 盛岡市本宮宇荒屋13-1
問 019-635-6600



5-1 開館20周年記念テーマ展「大館町遺跡―縄文時代の大集落―」

◎11月2日(土)～2月9日(日)

大館町遺跡は、1,000年もの間続いた市内最大の縄文集落で、縄文時代の集落や社会の構造を知るうえで重要な遺跡の1つです。多様な土器とともに、大館町遺跡と縄文時代中期の文化について紹介します。

5-2 学芸講座Ⅲ「大館町遺跡から見る縄文時代中期の暮らし」

◎11月17日(日) 13:30～15:00

開催中のテーマ展の内容に関連させ、大館町遺跡の多種多様な土器のほか、竪穴住居跡などの説明を通して、縄文時代中期の暮らしと文化についてわかりやすく解説します。

6 盛岡市子ども科学館 無



たのしく体験しながら科学・技術にふれることができる施設です。目で見、手で触れて、科学・技術を体験できる展示室や、美しい星空や映像を楽しむことができるプラネタリウムがあります。

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日、毎月最終火曜日
所 盛岡市本宮宇蛇屋敷13-1
問 019-634-1171



6-1 星を見る会



◎11月2日(土) 17:30～18:30
星座探しや、天体望遠鏡を使用した観察を行います。悪天候時は中止となります。

6-2 中学生による科学実験ショー



◎11月3日(日・祝)
発表校：盛岡第二高等学校
盛岡第三高等学校

中学生が自ら企画・校正した科学実験ショーの発表を行います。観覧は無料ですが、別途展示室の入場料が必要です。

6-3 第42回星の写真展



◎10月27日(日)～11月24日(日)
県内天文サークル6団体(盛岡天文同好会・紫波天文同好会・星の喫茶室・水沢星のサークル・一閑「星の会」・岩手大学天文部)が撮影した天文写真を展示します。

7 盛岡市先人記念館 無



盛岡にゆかりのある先人130人の偉業等を紹介する人物記念館です。新渡戸稲造、米内光政、金田一京助の3人の展示室の他、分野別に127人の先人を紹介しています。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、
毎月最終火曜日
所 盛岡市本宮宇蛇屋敷2-2
問 019-659-3338



7-1 第70回企画展「在米ジャーナリスト浅野七之助の軌跡」

◎9月14日(土)～12月1日(日)

大正6年(1917)に渡米し、カリフォルニア州で邦字新聞の記者をしながら排日運動と闘い、太平洋戦争終結後は母国の救援にも尽くした浅野七之助について紹介します。

8 盛岡市都南歴史民俗資料館 無



盛岡市都南つどいの森にある自然に囲まれた施設です。常設展で考古・歴史・民俗などの資料を多数展示しているほか、企画展を開催し都南地域の歴史と風習を紹介しています。

●無料

時 9:00～16:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 盛岡市湯沢1-1-38
問 019-638-7228



9 盛岡てがみ館 無



先人の書簡(てがみ)を中心に原稿などを展示する、全国でもユニークな施設です。常設展では、金田一京助や石川啄木、宮沢賢治、高村光太郎の手紙や原稿を展示しています。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～18:00(最終入館17:30)
休 第2火曜日(祝日の場合は翌平日)
所 盛岡市中ノ橋通1-1-10 プラザおでっ6階
問 019-604-3302



9-1 第72回企画展「金田一京助の手紙～手紙から伝わる人柄～」

◎10月16日(水)～2月10日(月)

令和6年(2024)は言語学者・金田一京助が文化勲章を受章してから70年にあたります。これを記念し、彼の手紙を紹介します。

9-2 ミニイベント「切手でしおりをつくろう！」



◎11月3日(日・祝)
①10:00～10:30 ②15:00～15:30
使用済み切手を使用して、オリジナルしおりを作ります。
定員：各回5人 参加料：無料

10 もりおか歴史文化館 無



盛岡城跡公園内にある町なかミュージアム。1階は無料で、盛岡の祭りや旬の観光情報を紹介。2階展示室(有料)では盛岡藩の歴史や南部家ゆかりの品々を展示しています。

●無料(10月27日(日))

時 10月：9:00～19:00(最終入館18:30)
11月：9:00～18:00(最終入館17:30)
休 第3火曜日(祝日の場合は翌平日)
所 盛岡市内丸1-50
問 019-681-2100



10-1 企画展「城の跡―残された盛岡城関連資料―」



◎8月10日(土)～10月27日(日)
描かれた・記された・あるいはモノとして残された、さまざまな形で現存する盛岡城関連資料をご紹介しますとともに、それらから見てくる盛岡城の実態を探ります。

10-2 テーマ展「藩校助教藤井又蔵の足跡」



◎9月18日(水)～12月16日(月)
盛岡で論語などの儒教の経典を刊行して盛岡藩士の教育に尽力した藩校助教藤井又蔵の事跡をご紹介します。

10-3 第6回もりおか歴史文化館自由研究コンクール作品展



◎11月2日(土)～18日(月)
小学生を対象に、盛岡の歴史・文化をテーマにした自由研究コンクール「モリガク」の第6回目となる作品展です。

11 宮古市北上山地民俗資料館 無



宮古市川井地域(旧川井村)で昭和30年代から調査、収集されてきた山仕事や畑作の用具などを多数展示しています。樹皮で作られた道具が特徴。生産用具1,345点が国重要有形民俗文化財に指定されています。

●無料(10月26日(土)～11月4日(月))

※休館日を除く

時 9:00～17:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 宮古市川井2-187-1
問 0193-76-2167



12 宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム 無



崎山貝塚から出土した貴重な縄文土器や骨角器などの展示のほか、縄文時代の動物や人々の暮らしを映像化した大型のプロジェクションマッピングを見ることができます。勾玉ペンダント作りなどの体験コーナーもあります。

●高校生以下無料
●【10名以上の団体限定】入館料割引
(一般200円→100円、学生150円→80円)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、
10月31日(木)(館内整理日)
所 宮古市崎山第1地割16-1
問 0193-65-7526



12-1 第25回崎山貝塚縄文まつり



◎11月3日(日・祝)
10:00～14:30
弓矢体験などの縄文体験コーナーのほか、餅まきやお振舞、出店コーナーがあります。入館・縄文体験ともに無料です。事情により内容が変更・中止となる場合があります。

13 大船渡市立博物館 無



総合テーマ「大船渡その海と大地」。サンゴ、三葉虫などの化石、縄文土器や貝層断面、磯舟模型、過去の津波被害写真などを展示。シアター室、たいけんコーナーもあります。

●無料(10月26日(土)、27日(日)、11月3日(日・祝))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
※その他ホームページでお知らせします
所 大船渡市末崎町字大浜221-86
問 0192-29-2161



13-1 企画展「縄文貝塚と釣針」

◎8月10日(土)～12月8日(日)

市内各地にある貝塚から、鹿の角などの材料を使って精巧に作られた釣針が数多く出土しています。縄文時代の魚釣りをテーマに、人と海の歴史を探る企画展を開催します。

14 花巻市総合文化財センター



花巻市内の埋蔵文化財資料を恒久的に収蔵保管し、調査研究や整理作業を行うとともに、市内文化財の情報発信や保護の拠点施設としての機能を持つ施設。

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
所 花巻市大迫町大迫第3-39-1
問 0198-29-4567



14-1 企画展「遺跡のモノがたりー石鳥谷地域の遺跡ー」

◎9月14日(土)～11月10日(日)

市内石鳥谷地域の遺跡にスポットをあて、発見されたモノやアートから、遺跡の性格や当時の生活の様子などを考えます。

15 花巻市博物館



花巻地方は、宮沢賢治をはじめ、多くの先人を輩出してきました。彼らのたぐいまれな感性と発想を育んだ、ふるさとの歴史と文化を紹介する博物館です。



時 8:30～16:30 (最終入館16:00)
所 花巻市高松26-8-1
☎ 0198-32-1030

15-1 開館20周年記念特別展 縄文ワールド-写真家・小川忠博の世界-

◎10月19日(土)～1月13日(月・祝)

写真家・小川忠博氏(1942年-)が、これまでに全国各地で撮影してきた縄文土器や土偶の多彩で力強い縄文の美を写真と実物で紹介いたします。

16 花巻新渡戸記念館



新渡戸稲造の先祖は花巻の地に居住し、花巻城士の文武両道にわたる指導にあたるとともに、新田開発に情熱を傾けました。当館は新渡戸家の功績と稲造を紹介する記念館です。

●無料(10月19日(土))

時 8:30～17:00 (最終入館16:30)
所 花巻市高松9-21
☎ 0198-31-2120



16-1 新渡戸フェスティバル

◎10月19日(土)

開館記念行事として、当日は無料開放。午前は安野地域で伝承されている神楽と地域子供園児の神楽と和太鼓の公演。午後は講演会。

17 宮沢賢治イーハトーブ館



当館は、宮沢賢治に関する研究・創作等の資料を収集保存し、公開すると共に宮沢賢治に関する調査研究を行い、広く学術及び文化の発展に寄与することを目的としています。

●無料

時 8:30～17:00 (最終入館16:30)
所 花巻市高松1-1-1
☎ 0198-31-2116



17-1 「1924年の春 -「春と修羅」注文の多い料理店」刊行百年」展

◎7月13日(土)～1月30日(木)

2024年刊行百年を迎えた『春と修羅』『注文の多い料理店』について、宮沢賢治記念館と連携した展示会を開催しています。

18 宮沢賢治記念館



宮沢賢治の世界観や宇宙観を支える「心象」を鍵に、「科学」「芸術」「宙(そら)」「祈」「農」の5つの部門によって、表現と実績の具体像に迫ります。

時 8:30～17:00 (最終入館16:30)
所 花巻市矢沢1-1-36
☎ 0198-31-2319



18-1 特別展「刊行100周年 二冊の初版本」

◎8月10日(土)～2月9日(日)

宮沢賢治が生前刊行した「心象スケッチ 春と修羅」「イーハトーブ童話 注文の多い料理店」の刊行100周年を記念した特別展。初版本、直筆稿、広告チラシや絵画も展示します。

19 岩手県立農業ふれあい公園農業科学博物館



昭和初期まで使われていた農具の実物資料を展示するとともに、農業の科学的な側面を子供でも楽しみながら体験できるように、様々な仕掛けを盛り込んで展示しています。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～16:30 (最終入館16:00)
休 月・火曜日(月曜日が祝・休日の場合は火・水曜日)
所 北上市飯豊3-110
☎ 0197-68-3975



20 北上市立利根山光人記念美術館



「太陽の画家」と称された利根山光人(とねやまこうじん)。画伯のアトリエを改修した美術館で、その生命力と躍動感あふれる作品を公開しています。

●ポストカードプレゼント
(10月26日(土)～11月24日(日))

時 10:00～16:00 (最終入館15:30)
所 北上市立花15-153-2
☎ 0197-65-1808



20-1 企画展「生きものたち 宮嶋結香展」

◎8月31日(土)～11月24日(日)

温かみのあるタッチで描かれたさまざまな生きものたちのイラストや版画を展示します。

21 北上市立博物館



北上の歴史を改めて学ぶ機会ならここ。国見山麁寺や江釣子古墳群、北上川舟運といった6つのテーマで展示。開館50周年を迎え10月より特別展も実施。

●無料(10月26日(土)、27日(日)、11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 不定休(詳しくはホームページを御確認ください)
所 北上市立花14-59
☎ 0197-64-1756



21-1 【特別展】北上線100周年記念 仙人鉄山展

◎10月19日(土)～12月22日(日)

日本の近代化とともに鉄需要に応えるかたちで飛躍した仙人鉄山について、近年の研究結果と実物資料からその実像に迫り、歴史を紹介いたします。

22 北上市立博物館和賀分館



北上の歴史はもちろん、動物のはく製や昆虫標本、鉱物などの自然史資料も多数展示。新しく興味を引くものを見つけられるかも。

●無料

時 10:00～16:00 (最終入館15:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、11月23日(土・祝)
所 北上市和賀町横川目11-160
☎ 0197-64-1756



23 久慈市文化会館(アンバーホール)



芸術文化の創作発表の場、鑑賞活動の場、文化創造の場、市民の芸術文化活動の拠点とふれあいの場として、市のシンボルとなる総合的な文化サービスの施設です。

時 9:00～18:00
休 火曜日
所 久慈市川崎町17-1
☎ 0194-52-2700



23-1 令和6年度久慈市民芸術文化祭



◎11月2日(土)、3日(日・祝)
9:00～17:00(3日は16:00)

久慈市民、及び久慈市にゆかりのある方による展示(書道、華道、写真など)、舞台発表(舞踊、室内楽、詩吟など)が披露されます。

24 遠野市立博物館



『遠野物語』をテーマにジオラマや映像など大人から子供まで楽しめる内容。大画面シアターでは「水木しげるの遠野物語」や「ザシキワラシ」のオリジナルアニメが毎日上映されています。

●【高校生以下限定】博物館オリジナルグッズプレゼント
(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 10月31日(木)、11月の毎週月曜日(祝・休日を除く)、11月24日(日)
所 遠野市東館町3-9
☎ 0198-62-2340



25 芦東山記念館



江戸時代に仙台藩儒学者として仕え、『無刑録』の著者でもある我が国の刑法思想の先駆者・芦東山の生涯と業績を展示。企画展示室では、定期的に特別展を開催しています。

●無料(11月2日(土)～4日(月・振休))

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 一関市大東町洪民字伊勢堂71-17
☎ 0191-75-3861



25-1 特別展②「お金にまつわるエトセトラ」

◎9月21日(土)～12月1日(日)

25-2 歴史講演会「大原大明神納銭の謎? -なぜ大量の銭が埋められたか-」

◎11月2日(土) 13:30～15:00

講師: 滝沢市埋蔵文化財センター総括主査 井上雅孝氏
大原大明神古銭(大東町大原出土)をはじめとした一関や岩手県内の出土銭についてご講演いただきます。
参加費: 無料

25-3 展示解説会

◎11月2日(土) 15:10～15:40 ※無料入館日
11月23日(土・祝) 13:30～14:00

講師: 当館職員
参加費: 無料(入館料必要)

26 一関市博物館



日本刀の起源のひとつとされる舞草刀を中心とした刀剣、外国の影響を受けずに発達した数学である和算の隆盛の地一関や一関藩の歴史にゆかりの品々を展示しています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 一関市厳美町字沖野々215-1
☎ 0191-29-3180



26-1 江戸の大名屋敷 一関藩・仙台藩

◎9月14日(土)～11月24日(日)

江戸幕府から拝領した一関藩・仙台藩の江戸屋敷。その屋敷跡の発掘の成果や、歴史資料を通して、江戸屋敷の構造や機能、暮らしや事件、藩主の大名としての側面を紹介します。

26-2 一関藩江戸屋敷講座

◎11月17日(日) 13:30～15:30

①忠臣蔵と一関
②一関藩邸の火災と復興

27 釜石市郷土資料館



釜石の「歴史・考古」「戦災」「民俗」「郷土芸能」「製鉄」「自然」「津波・震災」の各テーマごとに展示しています。資料のほとんどが市民から寄贈されたもので、釜石市民手作りの資料館です。

時 9:30～16:30 (最終入館16:00)
休 火曜日
所 釜石市鈴子町15-2
☎ 0193-22-2046



27-1 常設展示 製鉄



釜石では古くから製鉄が行われ、洋式高炉を用いた近代製鉄への転換は街の発展に大きな影響を与えました。高炉周辺を再現したジオラマにより、橋野高炉の稼働当時の様子を伺い知る事が出来ます。

28 二戸市シビックセンター

当センターは、福田繁雄の作品を常設展示している「福田繁雄デザイン館」、田中館愛橋博士を顕彰し実験と工作を通して科学を学ぶことができる「田中館愛橋記念科学館」のほか、ホールや会議室を備えた市民交流施設です。

●無料(市民ホール、地域情報センター)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 地域情報センター：第4月曜日

休 福田繁雄デザイン館・田中館愛橋記念科学館：月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日

所 二戸市石切所字荷渡6-2

電 0195-25-5411



29 二戸市立二戸歴史民俗資料館

当館は相馬大作、田中館愛橋をはじめとする「歴史と先人の町・二戸」を受け継がれてきた多数の民俗資料とともに後世に伝えています。

●無料(11月2日(土)～4日(月・振休))

時 9:00～16:30

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 二戸市福岡字長瀬80-1

電 0195-23-9120



29-1 令和6年度特別企画展「二戸の化石展」

◎9月1日(日)～令和7年2月28日(金)

二戸市には指標となる地層や化石があり、その地層や周辺で採集された化石を展示します。

30 二戸市立浄法寺歴史民俗資料館

当館は天台寺や国内一大産地である漆に関わる資料を多数展示しています。生活民具についても展示し、北東北に生きた人々の暮らしや歴史を振り返ることが出来ます。

●無料(11月2日(土)～4日(月・振休))

時 9:00～16:30

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 二戸市浄法寺町御山久保35

電 0195-38-3464



31 史跡九戸城跡

市の中心部にある九戸城跡は、昭和10年に国の指定を受けた史跡です。本丸には東北最古とみられる石垣が残り、平成29年には「続日本100名城」に選ばれました。

●無料

時 10:00～15:00(ガイドハウス)

所 二戸市福岡字城ノ内3-3

電 0195-23-8020



32 二戸市埋蔵文化財センター

当館は市内遺跡の発掘調査によって発見された出土品を整理・保管し、代表的な遺跡について展示室で紹介しています。作業風景の公開や体験学習とあわせて、歴史学習の場として活用いただける施設です。

●【10人以上の団体限定】入場料割引(一般50円→30円、小・中学生20円→10円)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 二戸市福岡字八幡下11-1

電 0195-23-8020



33 奥州市武家住宅資料館

「後藤新平旧宅」「旧内田家住宅」「武家住宅資料センター」を公開。旧宅はいずれも水沢伊達(留守)家の家臣宅で、往時を偲ばせる母屋・門・庭が一体的に残されています。

●無料

時 9:00～16:30

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 奥州市水沢字吉小路43

電 0197-22-5642



33-1 令和6年度秋のミニ企画展「このごろ流行りの浮世絵師」

◎9月25日(水)～11月17日(日)

令和4年度に寄贈された資料から、浮世絵を中心とした展示を行います。

34 奥州市文化会館(2ホール)

大ホール、中ホールは、コンサートやミュージカル、オーケストラ公演、芝居や講演会等、様々なジャンルに対応できる舞台となっています。また、展示室や会議室、リハーサル室などもあり、充実した設備を備えた文化会館です。

時 9:00～22:00(利用が無い場合は17:15)

休 火曜日

所 奥州市水沢佐倉河字石橋41

電 0197-22-6622



34-1 第9回北上川が繋ぐ とっておきの風景展

◎10月16日(水)～27日(日) 9:00～17:00

豊かな大地を築き、人と人とを繋いできた北上川とその支流付近のとっておきの風景をそれぞれの技法で表現した作品を一堂に展示する公募展。

35 奥州市文化会館分室 めんこい美術館

身近で気軽な芸術鑑賞、作品発表、創作の場として平成13年にオープン。佐々木精治郎展、世界のアゲハチョウ展の常設展と各種の展示ができる2つの展示室を配置しています。

●無料

時 9:00～17:00

休 火曜日

所 奥州市水沢佐倉河字東広町1-4

電 0197-22-5935



36 第19回奥州市民芸術文化祭 江刺・前沢・胆沢・衣川芸術祭



◎10月～11月

【会場】江刺体育文化会館(奥州市江刺大通り1-59) 前沢ふれあいセンター(奥州市前沢字七日町裏104) 胆沢文化創造センター(奥州市胆沢南都田加賀谷地1-1) 他

【問合せ】0197-22-6622

地域芸術祭ならではの特性を生かし、賑やかに各会場で開催されます。



36-1 第19回奥州市民芸術文化祭 劇団P!公演



◎11月10日(日) 14:00～15:30

【会場】前沢ふれあいセンター

令和5年に立ち上げた劇団P!の公演。クスリと笑えてホロリと泣けるハートフルコメディの舞台を提供いたします。

36-2 第19回奥州市民芸術文化祭 郷土芸能・太鼓演奏の祭典



◎11月24日(日) 13:00～16:00

【会場】前沢ふれあいセンター

伝統芸能は農村文化の最後の砦。伝承には手間がかかり、来場した皆さんの拍手が出演者の励みになります。大勢のご来場をお待ちしております。

37 おうしゅう伝統文化体験フェスタ



◎11月16日(土)、17日(日)

体験会：10:00～15:00

発表会：12:30～16:00

【会場】奥州市文化会館(奥州市水沢佐倉河字石橋41)

【問合せ】0197-22-6622

華道、茶道、くくり雛製作、邦楽、和太鼓、盛岡さんご踊り、日本舞踊や伝統芸能など子供たちや親子で体験する楽しい2日間です。舞台での体験発表もあります。



38 奥州市埋蔵文化財調査センター



国指定史跡胆沢城跡・胆沢城跡歴史公園に隣接するガイダンス施設です。胆沢城跡出土品を多数展示。映像による紹介のほか、公園と連動したAR・VR体験などができます。

●【高校生以下限定】常設展示のみ無料

●【15人以上の団体限定】常設展示のみ半額

時 9:00～16:30(最終入館16:00)

休 火曜日

所 奥州市水沢佐倉河字九蔵田96-1

電 0197-22-4400



38-1 企画展「変化したエミシのムラ～胆沢城の在地経営～」

◎10月5日(土)～12月1日(日)

胆沢城の造営によりもたらされた様々な文化・技術は在地集落にも及びそれまでの集落の様子を一変しました。この変化を考古資料の展示を中心に解説・紹介します。

38-2 体験学習会「歴史公園ウォッチング&木の葉のリースをつくらう」

◎10月27日(日) 10:00～12:00

胆沢城跡歴史公園を散策しながら、公園の植物をつまんで、簡単・手軽な秋のリースを作ります。ご家族のレクリエーションにおすすです。(1カ月前から申込受付)

39 奥州市立高野長英記念館



水沢出身の幕末の医師・蘭学者である高野長英は、今年で生誕220年を迎えます。その生涯を辿りながら、多くの翻訳書、著書、書状等をご覧いただけます。10月30日は、長英の没記念日です。

●無料(10月30日(水))

●高校生以下無料

時 9:00～16:30

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 奥州市水沢中上野町1-9

電 0197-23-6034



39-1 【長英生誕二百二十年秋の特別企画展】高野長英と兵学―幕末の海防に尽力した人々―

◎9月10日(火)～12月15日(日)

蘭学兵書の翻訳や人的ネットワークを、長英はどのように生かし、近代国家の先覚者となったのかを探ります。

39-2 重要文化財の公開

◎10月8日(火)～11月4日(月・振休)

所蔵する重要文化財58品のなかから公開を行います。

40 石神の丘美術館



1993年に開館。四季の草花、風景と彫刻作品を散策しながら楽しむ、野外エリア「花とアートの森」に特徴があります。企画ギャラリーでの展覧会もお楽しみください。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 若手町大字五日市10-121-21

電 0195-62-1453



40-1 柴田真樹 版画コレクション2

◎9月7日(土)～11月4日(月・振休)

沼宮内町(現岩手町)出身、1946年青森県八戸市に「富士画廊」を開いた父・正一氏の影響を受け、自身も美術品収集を行ってきた柴田真樹さんのコレクションを紹介します。

41 野村胡堂・あらえびす記念館



「銭形平次捕物控」の作者そしてクラシック音楽評論家(ペンネーム「あらえびす」)として知られる野村胡堂の業績を著作やレコードコレクションを通して紹介しています。

●【各日先着20名様限定】「記念館オリジナル絵葉書セット」プレゼント(10月26日(土)、27日(日))

●【あらえびすレコード定期コンサート】入場者のみ無料(11月17日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 紫波町彦部字暮坪193-1

電 019-676-6896



41-1 開館30周年プレ企画展「野村胡堂・あらえびす記念館のあゆみ～開館から30年の思い出～」【後期】

◎11月6日(水)～3月16日(日)

来年度開館30周年を迎えるにあたり、今年度は30周年プレ企画展を開催しています。後期は平成22年度から令和6年度までの15年間の記念館のあゆみを紹介します。

41-2 あらえびすレコード定期コンサート

◎11月17日(日) 14:00～16:00

胡堂が蒐集したクラシック音楽のSPレコードを中心に、蓄音機(ピクローラ・クレデンザ)で鑑賞する、解説付きのレコードコンサートです。毎月第3日曜日に開催しています。

42 矢巾町歴史民俗資料館



国史跡「徳丹城跡」の出土遺物や県有形文化財「藤沢狄森古墳群出土遺物」等を中心に展示し、付属施設の町有形文化財「佐々木家曲家」では農具等の民族資料を展示しています。

●無料(11月2日(土)、3日(日・祝))

時 9:00～16:30
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 矢巾町大字西徳田3-188-2
問 019-697-3704



43 金ヶ崎要害歴史館



江戸時代の仙台藩の拠点「金ヶ崎要害」を中心とした金ヶ崎町の歴史や文化を紹介する展示施設です。

●常設展示及び企画展示のみ無料(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～17:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 金ヶ崎町西根遼小路2-1
問 0197-42-3060



43-1 秋の武家屋敷お庭巡り

◎11月4日(月・振休)～11月10日(日)(予定) 10:00～15:00

【会場】金ヶ崎町城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区(金ヶ崎町西根諏訪小路、六軒丁、表小路、遼小路地区)

金ヶ崎町城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区内にある江戸時代の武家屋敷等の五庭園を限定公開します。
※雨天時非公開、所有者の都合により非公開の場合があります。

44 大槌町文化交流センターおしゃっち



図書館と集会場等をつにつにした公共施設です。夜10時まで利用できる交流スペースや会議室、スタジオも借りられます。図書館では、町を一望しながら読書を楽しめます。

時 9:00～22:00
休 火曜日(祝日の場合は翌日以降に振替)
所 大槌町末広町1-15
問 0193-27-5181



44-1 第51回大槌町民文化祭



◎11月2日(土)～4日(月・振休) 9:00～18:00(最終日は15:00)

【会場】大槌町文化交流センターおしゃっち、城山公園体育館

【問合せ】0193-42-2300

町民の優れた芸術文化活動の成果をステージ部門・展示部門に分けて発表します。また、町内保育施設や児童、生徒の作品も展示しています。

44-2 第45回若手県立埋蔵文化財センター埋蔵文化財展「発掘された大槌町の歴史」

◎11月2日(土)～4日(月・振休) 9:00～18:00(最終日は15:00)

【問合せ】0193-42-2300

大槌町で発掘された土器・石器等を展示し、調査成果を紹介し、期間中には土器パズルなどの体験コーナーや職員によるギャラリートークも開催します。

44-3 ドキュメンタリー映画「掘る女 縄文人の落とし物」上映会



●無料 11月16日(土)
①10:00～11:55
②13:30～15:25

【問合せ】0193-42-2300

縄文遺跡の発掘調査に携わる女性たちを3年間にわたって記録したドキュメンタリー映画「掘る女 縄文人の落とし物」(2022年)の上映会です。出演者のトークイベントもあります。

45 田野畑村民俗資料館



本館では、三閉伊一揆の資料を中心に所蔵しており、村の歴史や民俗など文化遺産を多数展示しております。本村は日本最高級の百姓一揆、三閉伊一揆の指導者を2名輩出しました。

●無料(10月26日(土)、27日(日)、11月3日(日・祝))

時 10:00～15:30(最終入館15:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日
所 田野畑村田野畑128-9
問 0194-33-2210



46 御所野縄文博物館



御所野遺跡を中心に、縄文文化や一戸町の歴史を学ぶことができる博物館。テーマごとに3つの展示室があり、屋内外での体験メニューも充実し、見て、触れて、体感できる博物館です。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日(土・日を除く)
所 一戸町若館字御所野2
問 0195-32-2652



46-1 令和6年度企画展

◎10月19日(土)～11月24日(日)

世界遺産登録3周年を迎えた「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産の一つである御所野遺跡について紹介する企画展です。入場無料。

46-2 ドキドキ考古学者体験



◎11月2日(土) 10:00～12:00

参加者同士で話し合いながら、一戸町で見つけた土器の文様をつける道具や方法などを考えます。考古学者のお仕事を体験してみましょう!

※事前申込制。詳しくはHPをご覧ください。